

2 経済・経済協力

- (1) 貿易：日本からカンボジアへの輸入は2.0億ドル（2013年：車両、機械類、肉）。カンボジアから日本への輸出は5.7億ドル（2013年：衣類及び付属品、靴等、電気機器及び付属品等）。
- (2) 投資：対カンボジア直接投資額に占める日本からの投資額の割合は1%以下と低調であったが、中国・ベトナムなどの投資環境の変化により、2010年から製造業の進出が開始された。これまでの商社、建設会社など ODA 関連企業に加え、電子機器、自動車部品、縫製などの輸出加工企業の進出、また政治・治安の安定を好感し、小売業大手、ホテル、植林、鉱物資源探査などの企業が進出を決定。メガバンクも駐在員事務所設立した。
カンボジア日本人商工会加盟の日系企業は14年9月時点で174会員（正145・準会員29）。
- (3) 経済協力：1992年以降、日本はトップドナー（支援総額の16%）。戦後復興・人材育成・制度整備の支援からスタートし、現在はインフラ、農業、教育、保健、ガバナンス分野を中心に支援している。